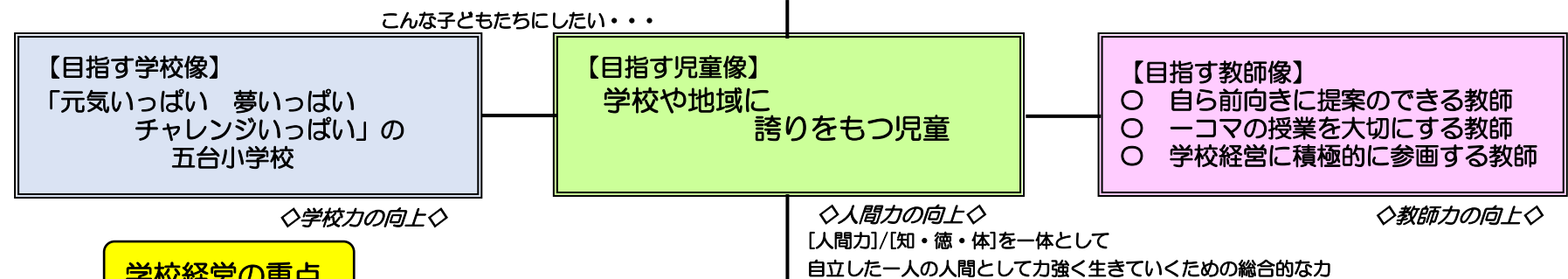
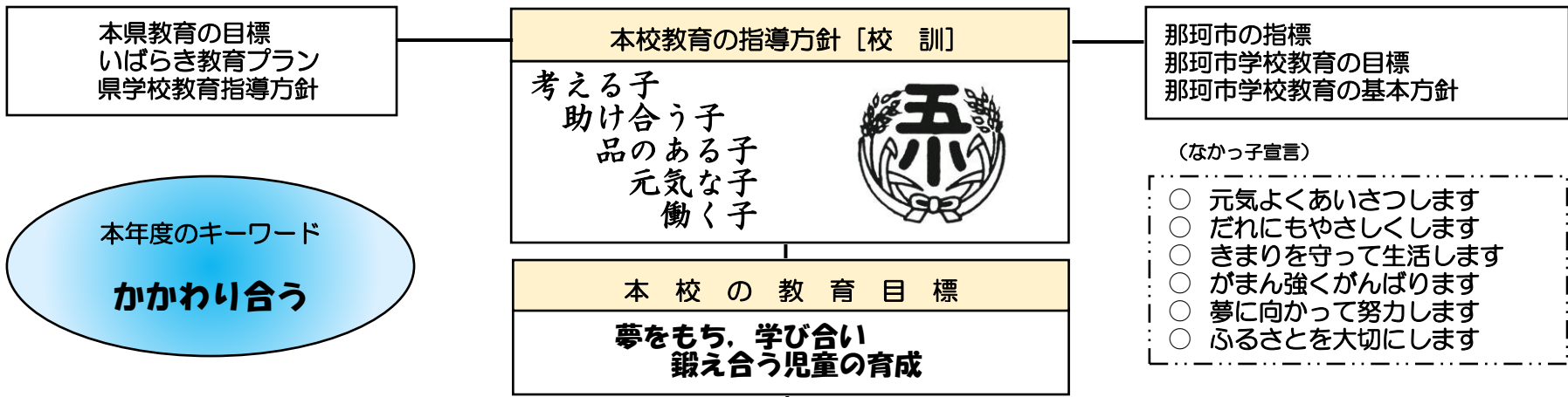


平成 30 年度 学校経営の構想

ばら野学園 那珂市立五台小学校



◎ 大きな声で、自分の考えを表現する

[努力点]
・ 自己存在感、自己肯定感を高める学級・学年集団づくり
・ 「学び合い」を通して、力の伸びが実感できる授業づくり
・ 授業及び体育的活動の充実による体力の向上
・ 家庭や地域、分教室、関係機関等との連携の向上
・ 小中一貫教育の推進による、9年間を見通した指導の充実

[学校コンプライアンス委員会の開催]
・ 信頼される教職員の育成
[ミドルリーダーの育成]
・ 教員評価や機会をとらえた面談等による助言指導
・ 教育業務の効率化（子どもと向き合う時間の充実）
[安全・安心な学校づくり]
・ 児童の安全・安心に係る校内体制の不断の見直し



知のグループ

[達成目標] 児童に・・・
「学び合い」を取り入れた協働的な学習を通して、児童に学ぶことの楽しさ、充実感を味わわせる。

- 進んで課題を解決する力を育む指導の充実
- 年間50冊以上の読書をする児童の割合→高学年95%
- 学力診断のためのテストの結果
 - 3学年算数 ± 0以上
 - 4学年算数 ± 1.0以上
 - 5学年算数 ± 0以上
 - 6学年算数 ± 0以上
- ※ 各教科県平均正答率を上回る
- 学校評価「わかる授業」
→保護者・児童肯定的回答 85%
- 校内授業研究の充実
→授業研究と相互参観

手段（目標達成のための視点）

- ・ 「学び合い」を取り入れた協働的な授業づくり(学習形態,学習環境提示の工夫,ICTの活用)
- ・ 高学年における教科担任制の推進
- ・ 小中一貫に基づいた児童理解による学習指導の充実と学習の規律の徹底
- ・ 保護者との連携を強化した家庭学習の習慣化
- ・ 読書活動の充実
- ・ 合理的配慮に基づいたユニバーサルデザイン化した環境づくり

徳のグループ

[達成目標] 児童が・・・
時と場に応じたあいさつができ、郷土愛や愛校心をもって、集団生活を送るよさに気付く。

- 学校評価（保護者・児童）
「相談できる雰囲気や体制」
→保護者肯定的回答 90%
「元気にあいさつができる」
→保護者肯定的回答 90%
- 学校生活アンケート
・ 教育相談月間
「自分自身のことが好き」
→児童肯定的回答 80%
- 考え・協議する道徳の授業の実施
- 小中一貫教育活動の充実
・ 小中一貫教育の実施（11月）
・ 学びの広場での交流
・ ひまわり集会（特別支援）
→小中合同のあいさつ運動

手段（目標達成のための視点）

- ・ 学校生活に係る調査の活用及び教育相談活動の充実
- ・ 地域連携及び小中一貫教育における体験活動の充実
- ・ 異学年活動
- ・ 目的意識をもたせた児童会活動（委員会、クラブ等）の推進
- ・ 特別の教科道徳の年1回以上の授業公開

体のグループ

[達成目標] 児童の・・・
遊びや運動の幅を広げ、運動に親しみ運動の習慣化を図るとともに、健康・安全な生活への行動意識を高める。

- 体力テスト
→「A+B」の割合 60%
→「D+E」の割合 12%
- 学校評価
「安全な登校下校」
→保護者肯定的回答 90%
「病気やけがの予防の大切さ予防の仕方に関する取組」
→保護者肯定的回答 90%
- 命に関する学校事故
→0件

手段（目標達成のための視点）

- ・ 小中連携による、9年間を見通した体力向上の実施
（「体力アップ推進プラン」の活用）
- ・ 課題解決のために「学び合い」協働的態度で取り組む授業の実践
- ・ 災害発生時を含めた安全安心な登下校に係る実践的な指導の充実
- ・ 感染症やけがの予防の大切さを学ぶ健康教育の推進
- ・ 施設、用具の適切な使用及び安全点検の実施

